

4月3日は、小川町では月遅れのひな祭りでした。最近では生活習慣が変わってきたようで、ひな様飾りをあまり見かけなくなりました。5月に入り端午の節句で鯉のぼりの姿を見るともう初夏の候となります。

4月8日は小川町の小中学校では入学式が開催され、午前は大河小学校の入学式に出席しました。体育館の入口に集合した新一年生は最高学年の6年生のお兄さんやお姉さんに手を引かれ、5年生が準備した花のアーチをくぐりながら席に着きました。担任の先生に1人1人が名前を呼ばれると大きな声でハイッと返事をしたり、手を挙げて少し緊張しながらも立ち上がる児童たち33名がそれぞれ可愛らしく式に臨みました。

午後は小川小学校の入学式に出席しました。東小川地区からの新一年生も加わり、1組と2組に別れて着席し、式に臨んでいました。その姿は、不安を抱えつつも希望に満ちあふれ、元気いっぱいの様子であり、座った椅子が未だ大きく見える58人でした。この児童たちも6年間で過ぎる頃にはきっと立派に大きく成長することでしょう。

町長エッセイ



さて私事ですが、この町長エッセイは6月号で終了となります。長い間ご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。

松本恒夫